



# 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.2.23 No.3745

# 新小岩 決起ストに波1才

二月一八日、十七時三〇分より、新小岩機関区においてスト前夜集会を開催した。

始めに、柴崎支部長は「要員合理化・ニセ時短はゆるせない、当局に対する怒りで〇時からのストを貫徹しよう」とストライキに向けた決意を明らかにした。

続いて本部布施副委員長より、「この闘いが今春の第一波の闘いである。JR体制の破たん・矛盾のしわよせが貨物に出てきている。これから貨物は厳しくなるが団結して頑張ろう」と提起された。

次に国鉄闘争支援高野地区連絡協議会・労組交流センター・東部連絡会(準)よりそれぞれ連帯の挨拶と勤労西日本からのメッセージが紹介された。

さらに乗務員分科・青年部より決意が表明された。最後に団結ガンパローで前夜集会を終了し、ストに向けて準備に入った。

一・二〇〇名が結集し総決起集会△開催

二月一九日、一二時三〇分より、新小岩機関区において、津田沼、幕張、総武、京葉、木更津、館山、勝浦からの組合員など一・二〇名が結集する中、スト総決起集会が開催された。

集会は本部山田執行委員の挨拶で始まり、川田支部書記次長の音頭で怒りのシュプレヒコールがたきつけられた。

次に本部布施副委員長より「経営形態の変更・見直しは新たな一〇万人首きりのはじまりだ。今次ストが反撃の第一歩だ」と情勢と当面する方針が提起された。

そして柴崎支部長、乗務員分科、車両技術分科、事務分科、青年部よりそれぞれ「格差はゆるせない」

(怒のシュプレヒコールをたたきつけた！)



最先頭でカンパル隊隊を支援

「八千人体制粉砕」「ニセ時短粉砕」とそれぞれ決意を明らかにした。

支援が結集する中、整然とスト

連帯の挨拶を部落解放同盟全国連江戸川支部の代表よりうけたのち、支援にかけつけた各支部代表より「共に連帯して闘う」と挨拶をうけた。

最後に柴崎支部長の団結ガンパローで集会は終了し、その後ストは一四時まで整然とちぬかれた

## 安全を解体する駅夜間無人化 2月18日 強行弾劾!

JR千葉支社は、二月一八日、七〇キロ圏以東(佐倉以東、大網以東、君津以東、成田以東、及び久留里線全線)について管理駅制度を導入し、併せて、一部駅につき日動化夜間無人化を強行した。

これは現在でさえ、危機に瀕している異常時の対応能力を完全に解体し、運転取扱い上最低限のシステムまでぶち壊すものに他ならない!

信号方式変更の必要が発生した場合一体どうするのか、運転通告券は誰が発行するのか、「異常時は呼出しも含め対策をとる」という回答にこそ、安全を解体しつつJRの実態が顕れている。

☆不当な再配転糾弾!

また、この管理駅制度導入に合わせた「配属」について、不当な再配転を断じて許してはならない!

☆今春闘争で原職復帰を勝ちとろう!

われわれは、今春闘争の過程の中で、「塩づけ」攻撃を打破し、強制配転者の原職復帰運動を断じて許さなければならぬ!

— 運輸関係への道筋を切り拓かなければならぬ! — 組織の総力をあげた闘いに起とう!

管理駅制度導入範囲	夜間無人駅
総武本線 佐倉以東	松尾、干潟、飯岡、松岸 (無人・夜間無人駅計10駅)
外房線 大網以東	太東、長者町、上総興津、南三原 (無人・夜間無人駅計11駅)
内房線 君津以東	佐貫町、浜金谷、保田、岩井、富浦 (無人・夜間無人駅計12駅)
久留里線 全線	— (無人・夜間無人駅計9駅)
成田線 成田以東	下総松崎、滑河、下総神崎、笹川 (無人・夜間無人駅計13駅)
鹿島線 全線	潮来 (無人・夜間無人駅計3駅)
東金線 全線	— (無人・夜間無人駅計2駅)
合計	18駅 (60駅)

※括弧内は、今次施策強行前すでに無人化された駅数を加えた数。2月18日以降、千葉70km圏以東は、実に7割り近くの駅が、無人又は夜間無人となった!